

平成23年度 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲については、現金預金、未収金、預かり金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰り越し収支差額の内容は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	7,464,479	4,365,495
未 収 金	219,000	128,000
計	7,683,479	4,493,495
預 り 金	138,897	118,766
預り金団体保険	659,000	630,000
預り金全協会費	410,000	420,000
計	1,207,897	1,168,766
次期繰越収支差額	6,475,582	3,324,729

平成23年度 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 会計基準の適用

平成23年度から新会計基準（平成20年12月11日改正）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却

什器備品は定率法により無形固定資産は定額法により実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付積立金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額2,217千円超を計上している。

(4) リース取引の処理

協会事務所のリース取引は、オペレーティング・リース取引に拠っている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付積立金	2,217,071	666	0	2,217,737
記念事業積立金	4,030,539		4,030,539	0
災害時対策基金	2,421,548	728		2,422,276
計	8,669,158	1,394	4,030,539	4,640,013

特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	うち指定正味 財産からの充当額	うち一般正味 財産からの充当額	うち負債に 対応する額
退職給付積立金	2,217,737	0	2,217,737	2,217,737
記念事業積立金	0	0	0	0
災害時対策基金	2,422,276	0	2,422,276	2,422,276
計	4,640,013	0	4,640,013	4,640,013

3. 固定資産の取得価額、減価償却額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	期末残高	備 考
什 器 備 品	1,508,100	1,137,621	370,479	
無 形 固 定 資 産	527,425	419,600	107,825	
計	2,035,525	1,557,221	478,304	